社福だより

第269号 2024年 11月21日発行

主な内容 P6 P1~3 第49回金ケ崎町社会福祉大会

トピックス1.2.3

第3期金ケ崎町地域福祉活動計画の中間状況 歳末たすけあい運動のお願い

歳末演芸大会

令和7年度福祉のまちづくり支援事業

お知らせ

Р8 寄附の報告

法律相談 ふれあい福祉相談

会長の想い

第49回金ケ崎町社会福祉ナ ともに語り ともに支えあい 生きがいをもって 安心して暮らせる地域社会の実現

10月24日(木)中央生涯教育センター大ホールを会場に、第49回金ケ崎町社会福祉大会を開催し、 受賞者、来賓のみなさま約100名にご参加いただきました。

「ともに語り」ともに支え合い 生きがいをもって 安心して暮らせる地域社会の実現」をテーマ とした式典では、町内の社会福祉の向上に尽力され、多大な功績を残された個人・団体を表彰しま した。

当社協の松本レイ子理事が大会宣言を朗読し、地域共生社会、豊かな福祉社会を実現するための 取り組みを満場一致で採択しました。

【大会宣言】

- 多様化・複雑化する生活課題に対して、地域に根ざした 包括的な支援体制の充実に努めます。
- 町民や行政、関係機関等との協働による支え合いの地域 づくりを推進します。
- 福祉、ボランティア活動及び福祉教育の実践と住民参加 を促進します。
- 福祉サービスの充実と福祉活動の担い手となる人材育成 に努めます。



▲大会宣言(松本レイ子理事)

第49回金ケ崎町社会福祉大会開催

金ケ崎町社会福祉大会長表彰

●社会福祉事業功労 (社会福祉施設等役職員)
[多年にわたり、社会福祉の増進に寄与し、社会福祉事業の推進に貢献した方]





高 橋 正 人 様 金ケ崎町民生委員児童委員協議会 副会長



か野寺 恵美子 様 金ケ崎町民生委員児童委員協議会 副会長





斉 藤 清 彦 様 金ケ崎町身体障害者福祉協議会 地区推進委員



营 原 真寿美 様 友愛園居宅介護支援事業所介護支援専門員



高橋 祐美子 様 友愛園デイサービスセンター 主任生活相談員



村 口 一 則 様 友愛園法人事務局総務室 事務員





柴 田 恵 利 様 たんぽぽ保育園保育士



・ 葉 幸 子 様 たんぽぽ保育園保育士





文 章 様 金ケ崎町社会福祉協議会 障がい福祉課主任兼 ワークステーション職業指導員



参 木 里 枝 様 金ケ崎町社会福祉協議会 総務・地域福祉課主任兼 北部学童リーダー

●ボランティア功労

[多年にわたり、ボランティア活動に取り組み、社会福祉に 貢献した個人及び団体]



が 原 様 様 金ケ崎町スノーバスターズ 副会長



●ボランティア功労

[孤立防止・健康増進活動を活発に行う優良社会福祉地区]

しち の だい さ る ん 一 の 台 サ ロ ン 様

孤立防止・健康増進サロン



●感謝状

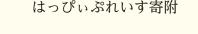
[社会福祉事業の推進のために多大な活動資金をお寄せいただいた個人及び団体]

遠藤忠雄様

ワークステーションかねがさき指定寄附



カリツー東日本(株) 様はっぴぃぷれいす寄附



●岩手県共同募金会長感謝状

[共同募金運動に多大な浄財をお寄せいただいた個人及び団体]

(有) 大森養豚 様 共同募金寄附





地域における福祉活動の発表

第2部では、地域福祉実践活動の取り組みとして、永岡地区「ねぎの会」世話人の松本幸子様と、北部地区「下平沢ござらっしゃい」代表の千葉修一様から、地域で取り組んでいる高齢者いきいきサロンの活動について発表していただきました。



北部地区

「下平沢ござらっしゃい」





永岡地区

世話人 松 本 幸 子 様



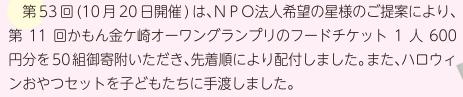


1 第52回·第53回 はっぴぃぷれいすかねがさき

トピックス

第 52 回 (9 月 27 日開催)は、トラットリアプリミさんにご協力いただき、メニューには無いオリジナルキーマカレーをテイクアウト方式で、96 名の参加者へ手渡しました。

また、トヨタ自動車東日本㈱様と㈱EJサービス様から御寄附いただいた食品等でフードパントリーを同時開催し、よこみちファーム様からは、大きな玉ねぎとじゃがいもをいただき、希望するご家庭に配付することができました。



参加した親子からは、「とても混雑していたが、イベントに参加して楽しくおいしく食べることができました。」「チケットをいただき、初めて参加することができました。」「イベントに参加する機会はあまりなかったので、とても楽しかった。」などの声をたくさんいただきました。



2 配食サービスに「みずほ号」寄贈

トピックス

10月3日、公益財団法人みずほ教育福祉財団様から、配食用小型電気自動車「みずほ号」を寄贈いただきました。この車両は、家庭用の電源プラグから充電可能で環境にもやさしく、コンパクトで小回りが利くため、当会で実施している「ふれあい食事サービス」で活用し、より事業を充実させてまいります。



3 永岡学童保育所地域交流会

トピックス

永岡学童保育所で 10 月 31 日、地域交流会を開催しました。 児童に加えて地区の自治会長や永小校長先生、町子育て支援課 あわせて 50 名を超える皆さまに参加いただき、子どもたちと 輪投げやハロウィンパーティーを楽しみ親睦を深めました。

永岡学童は平成 13 年から永岡地区センターをお借りして運営しています。これからも、「おかえりなさい」と子どもたちをあたたかく迎え入れていただきますよう、よろしくお願いいたします。



第3期金ケ崎町地域福祉活動計画の中間状況

中編)

(計画期間 令和3年度から令和7年度)

令和3年度からスタートした第3期金ケ崎町地域福祉活動計画の後半を迎えるに当たり、 現状と課題、今後の方向性について、前回(9月号)に引き続きお知らせします。 なお、次号で後編を掲載します。(3回にわたり連載)

計画目標	現 状	今後の課題・方向性
生きがいづくり、 介護予防の 推進	 ゆいっこハウス事業の支援 青い鳥のつどい事業実施 体操ショッピングバスの実施 福祉バス貸出事業 通所型サービス A 事業(介護予防) 男性参加率向上対策 	 ゆいっこハウス事業については、地域により活動回数に差が見られますが、今後は地域で企画する後継者対策が必要になっています。 福祉バスについては、運転手の確保が困難で、民間委託を行っているため、希望にすべて応えられない状況が今後も続く見通しです。
居場所づくりと孤立防止	 ・子どもの居場所づくり(子ども食堂) ・障がい者の居場所づくり支援 ・ひとり親家庭交流事業の実施 ・ファミリーサポートセンター ・介護リフレッシュ交流事業 ・地域見守りネットワーク事業の実施 ・ひきこもり対策 	 子ども食堂については、関係団体等との連携を深め、開催場所の拡大を含めて検討する必要があります。 障がい者の高齢化が進むため、グループホーム等のニーズが高まると考えられます。 現実問題として孤立死が発生しているため、さらに実効性のある新たな対策が必要になっています。
災害への備え	 ・災害ボランティアセンター設置運営 訓練の実施 ・県外被災地の災害ボランティアセン ターへの職員派遣による資質向上 ・地域支え合いマップの作成支援 	・災害ボランティアセンター設置の際の各ボランティア団体等の役割分担を明確にしていく必要があります。・「地域支え合いマップ」の作成支援などを通じて災害時の一人暮らし高齢

新福祉センターの建設に合わせた福

祉避難所の整備検討

者等への備えを図る必要がありま

す。

歳末たすけあい運動

金ケ崎町歳末たすけあい運動は、共同募金運動の一環として、 新たな年を迎える時期に、支援を必要とする方々が地域で安心 して暮らすことができるように、みなさまからの募金を義援金 としてお届けするたすけあいの事業です。

スローガン つながり ささえあう みんなの地域づくり

期 間 令和6年12月1日~12月31日

義援金の配分について

皆さまからお寄せいただいた募金は、ひとり暮らし高齢者や高齢者世帯、母子・父子世帯、常時介護・生活介助を要する方がいる世帯に12月20日頃から配分予定です。

なお、配分については、歳末たすけあい運動検討委員会 を設置し、配分方法及び金額について検討し、金ケ崎町社 会福祉協議会理事会で決定いたします。



【義援金の配分式】 義援金は、民生委員児童委員協議会のみなさまにご協力いただき、 各地区の対象世帯のみなさまへお届けさせていただきます。

前売券

義援金として前売券1枚 500円で販売

前売券は、金ケ崎町社会福祉協議会で購入できます。

福祉施設等の 販売コーナーも お楽しみに!

主催/金ケ崎町社会福祉協議会・岩手県共同募金会金ケ崎町共同募金委員会

後援/金ケ崎町

協賛/町老人クラブ連合会・町身体障害者福祉協会・町商工会・町民生委員児童委員協議会 町自治会長連絡協議会・町ボランティア連絡協議会・金ケ崎ライオンズクラブ

【お問い合せ】 金ケ崎町社会福祉協議会 TEL 44-6060・44-3121

令和7年度福祉のまちづくり支援事業 | 助成事業を募集

岩手県共同募金会では県内のみなさまからいただいた募金を財源とし、地域で身近な福祉課題の解決に取り 組んでいる団体に対して必要となる備品の購入経費を助成します。

●対象団体

地域の福祉向上を目的に活動する 県内のボランティア団体・NPOや 町内会・自治会等任意の住民グループ

●申請期限

令和6年12月13日(金)まで(土日・祝除く)

※助成事業の詳細、申請書等は下記のホームページでもご確認いただけます。 【岩手県共同募金会福祉のまちづくり支援事業】 http://www.akaihane-iwate.or.jp/jyosei/fukushi.html



令和6年度助成決定団体 -の台自治会(屋外用アルミ掲示板)

【お問い合わせ先】金ケ崎町社会福祉協議会 TEL: 44-6060 FAX: 44-6106

募集

子育てのお手伝いできる方 『まかせて会員』をしてみませんか?

ファミサポかねがさきでは、仕事や家庭の都合により一時的 に子育てを手伝ってほしい「おねがい会員」の依頼に応じて、 有償でお子さんをお預かりする「まかせて会員」を募集してい ます。年齢、性別、資格などは問いません。空いている時間に 地域の子育てのお手伝いをします。

興味のある方は下記お問い合わせ先までお気軽にお電話くだ さい。

- ・保育園や学校、子どもの習い事などへの送迎
- ・学校の放課後や学童終了後の預かり
 - ・兄弟の学校行事時の預かり
 - ・買い物などの外出やリフレッシュのための預かり
 - ・健診、通院時の付き添いやサポート など

お問い合わせ・お申込み先 -

金ケ崎町ファミリーサポートセンター

(金ケ崎町社会福祉協議会内) TEL: 44-6060 FAX: 44-6106

お知らせ

🛕 発達に心配のあるお子さんが放課後や長期休暇など に安心して利用できるサービスです。 現在も多くのお子さんが利用しています。

放課後等デイサービスクレヨン・第2クレヨン ☆☆ 相談月間 ☆☆

新1年生になるお子さんをお持ちの方、又は、現在学童保育所 をご利用の方で、来年度から放課後等デイサービスの利用をお考 えの方はお気軽にご相談ください。施設見学や個別相談にも、対 応いたします。

【相談期間】令和6年12月2日(月)~12月20日(金)(土日・祝除く) 受付時間 午前11時から午後6時頃まで

【相談の方法】

放課後等デイサービスクレヨンでは、直接相談及び見学に応じますが、 電話でも相談できますので、あらかじめ下記まで電話でご連絡ください。

【申し込み・お問い合わせ】

金ケ崎町西根南羽沢 43 金ケ崎町社会福祉協議会内 放課後等デイサービス クレヨン 紺野 TEL:44-3929

crayon-houkagoday@kin-syakyo.jp

~お子様を連れての訪問も可能です~



令和7年度 学童保育所の利用者数が増加につき 学童保育所臨時職員及びパート職員

児童と接することが好きな方は、ぜひご応募ください!

- 学童保育所児童支援員、児童支援補助員
- 特に問いません。(経験者や保育士、教諭等は優遇します。) ◆資
- 6名程度 ◆募集人員
- ◆勤務開始 令和7年4月1日から

(可能な方は、それ以前からでも勤務できます。)

- ◆勤務日 月曜日~土曜日まで(日曜日、祝日、年末年始は除く)
- ◆勤務時間 下記の時間帯の中で都合の良い時間数とします。(応相談)
- ①通常期間 月~金曜日…午後1時から午後7時までの6時間以内 土曜日…午前7時30分から午後6時までの間で6時間以内
- ②長期休業期間 (学校の春・夏・冬休み期間)

月~金曜日…午前7時30分から午後7時までの間で6時間以内 土曜日…午前7時30分から午後6時までの間で6時間以内

- ◆賃 金 等 本会の諸規定に基づき賃金、資格手当、交通費等を支給します。 勤務実績に基づき年2回期末手当の支給あり
- ◆社会保険 勤務時間数等に基づき社保加入あり
- ◆休 暇 等 勤務日数に基づき有給休暇、夏季休暇、特別休暇等あり
- ◆勤務場所 町内各学童保育所
- 電話等で事前にご連絡ください。面接のうえ随時決定します。 ◆申込方法 (男女問わず、町外の方も応募可能です。)

【連絡先】金ケ崎町社会福祉協議会 総務企画・地域福祉課 学童保育所係 TEL: 0197-44-6060(代)

学童保育所入所申込説明会

お知らせ

募集

□ 時 令和6年11月29日(金)午後6時~7時

場所金ケ崎町中央生涯教育センター多目的ホール

対象者 主に令和7年度初めて学童保育所の利用を予定している 児童の保護者等(新1年生~)

※ 現在学童保育所を利用している保護者等も出席可能です。

(1) 学童保育所の概要について

- (2) 学童保育所利用料の減免制度について
- (3) 学童保育所入所申込手続について

その他

• 希望する方には当日令和7年度用の学童保育所入所申込書を配付。 申込期限 令和6年12月2日~12月27日 申込の際、就労証明書が必要となります。(会社の様式、コピー可)

• 当日は、お子様連れの方のために、中央生涯教育センター内に 託児所を設けますので、ご利用希望の方は事前に電話等でご連 絡ください。

【お問い合わせ・申込み先】

金ケ崎町社会福祉協議会総務企画・地域福祉課 学童保育所係 TEL 0197-44-6060(代)

【当日説明会に参加できない方】

金ケ崎学童保育所 TEL 0197-44-6080 (日・祝日休み) 電話受付 平日 13:00~17:30 土曜日 9:00~17:00

寄附の報告

令和6年9月1日から10月31日までの受付分

○福祉基金

千葉紳一様 50,000円

○はっぴぃぷれいすへ

横道ファーム 様

米 5kg2 袋、米 10kg 1 袋、玉ねぎ 1 箱

トヨタ自動車東日本㈱ 様、㈱ EJ サービス 様 食品、菓子、飲料等7箱

渡 辺 康 幸 様 米 2kg、パックごはん 10 パック

NPO 法人希望の星 様 オーワングランプリチケット 600 円 ×50 組

弁護士による無料法律相談会

金ケ崎町社会福祉協議会では、「弁護士による 無料法律相談会」を開催します。相続・借金・消 費者問題・家族関係の問題など法律にかかわるお 悩みがある方は、ぜひこの機会をご活用下さい。

- ■日 時 令和6年12月6日(金)午前9時~正午 (相談時間はお一人約30分)
- ■場 所 金ケ崎町福祉センター 2 階相談室、 第 2 会議室
- ■対象者 金ケ崎町在住の方で、法律の相談を希望される方

(完全予約制、定員6名になり次第締切 とさせて頂きます)

- ★ 護士 岩手銀河法律事務所 森﨑信介弁護士
- ■申込方法 電話、FAX、直接来所 (FAX の方は、住所・氏名・連絡先を記入 して下さい)。
- ■申込み・問い合わせ

金ケ崎町社会福祉協議会 無料法律相談係 ☎44-6060、FAX44-6106

11・12月 ふれあい福祉相談日

金ケ崎町社会福祉協議会では、住民の皆さんの困りごとや日常生活での様々なお悩みについて相談をお受けする「ふれあい福祉相談」を実施しています。今月と来月は以下の日程で開催します。相談の際は、特に予約は必要ありません。

なお、個人情報は厳守いたします。

●日時:11月22日(金)、12月20日(金)

午後1時~4時

●場所:金ケ崎町福祉センター

2階相談室

※お問合せ先

総務企画・地域福祉課 44-6060

○物品寄附

東北電力ネットワーク㈱水沢電力センター 様 自社防災備蓄用食品 132 食 *はっぴぃぷれいす、社協へ

街地区自治会連合会 様 ハンドタオル 21 箱 * 社協へ





金ケ崎町社会福祉大会を終えて



Part 18

金ケ崎町社会福祉協議会 会長 髙 橋 範 夫

先月 24 日に第 49 回金ケ崎町社会福祉大会を終えました。多年にわたり社会福祉の増進、推進に寄与されました方々、或いはボランティア活動に顕著な功労がありました個人・団体、並びに多大な福祉活動資金をお寄せ頂いた個人・団体を表彰させていただきました。受賞されました方々には改めて感謝とお祝いを申し上げます。併せて、こうした活動を支えてくださった家族の皆さん、そして福祉活動に格別のご理解を賜りました企業、団体の皆様にも心から感謝とお礼を申し上げます。

さて当社協は、昭和 44 年 6 月に法人認可を受け、第 1 回福祉大会を昭和 48 年 9 月に開催し、その後、コロナ感染もあリー時中止した年もありましたが、来年は、記念すべき 50 回大会を迎えることとなりました。半世紀に及ぶ福祉大会がこのように継続してきたことに、誠に感慨深いものがあります。

50 回大会はどんな大会にするのか、今は全く白紙の状態ですが、周年事業に相応しい大会にしなければならないと思いを巡らしているところであります。

結びに、いつもお願いいたしておりますが、社会福祉事業は、皆さんの各般にわたるご支援、ご協力を得ないことには、十分な活動ができないことも事実であります。今後とも皆さんの協力を得ながら行政、民生委員・児童委員そして社協とトライアングルで福祉のまちづくり、福祉サービスの向上に引き続き務めてまいりたいと思います。目指す方向は、共に支え合う地域共生社会の実現です。

社会福祉法人 金ケ崎町社会福祉協議会

■029-4503 金ケ崎町西根南羽沢43 町福祉センター内
TEL:0197-44-6060 FAX:0197-44-6106

EX-N: kinshaky@seagreen.ocn.ne.jp

ホームページ http://www.kin-syakyo.jp

★この広報誌は、共同募金配分金の一部をあてて発行しています